

連結貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示項目」のいずれに相当するかについての説明
(2022年3月期 中間期末の自己資本比率・バーゼルⅢ基準)

(別紙様式第十四号)

(単位：百万円)

	公表	規制上の連結範囲	別紙様式第五号を 参照する番号 又は記号	付表を参照する 番号又は記号
	連結貸借対照表	に基づく 連結貸借対照表		
	金額	金額		
(資産の部)				
現金預け金	1,717,114			
コールローン及び買入手形	—			
買入金銭債権	4,156			
商品有価証券	583			6-a
金銭の信託	14,490			6-b
有価証券	1,507,440			6-c
貸出金	4,021,894			6-d
外国為替	10,122			
その他の資産	86,142			6-e
有形固定資産	49,337			
無形固定資産	1,703		(1)	2
退職給付に係る資産	14,079		(2)	3
繰延税金資産	619		(3)	4-a
支払承諾見返金	29,928			
貸倒引当金	△31,739			
資産の部合計	7,425,874			
(負債の部)				
預渡性預金	5,430,275			
譲渡性預金	66,510			
コールマネー及び売渡手形	76,398			
債券貸借取引受入担保金	309,988			
借入金	878,581		(4)	8-a
外国為替	341			
新株予約権付社債	—		(5)	8-b
信託勘定借債	206			
その他の負債	49,226			6-f
退職給付に係る負債	148			
役員退職慰労引当金	3			
睡眠預金払戻損失引当金	212			
利息返還損失引当金	18			
偶発損失引当金	133			
繰延税金負債	74,010			4-b
再評価に係る繰延税金負債	5,602			4-c
支払承諾	29,928			
負債の部合計	6,921,586			
(純資産の部)				
資本	33,076		(6)	1-a
資本剰余金	24,536		(7)	1-b
利益剰余金	242,980		(8)	1-c
自己株式	△10,117		(9)	1-d
株主資本合計	290,476			
その他有価証券評価差額金	199,499		(10)	
繰延ヘッジ損益	△2,931		(11)	5
土地再評価差額金	8,535		(12)	
退職給付に係る調整累計額	8,612		(13)	
その他の包括利益累計額合計	213,716			
新株予約権	94		(14)	
非支配株主持分	—			7
純資産の部合計	504,287			
負債及び純資産の部合計	7,425,874			

(注記事項)

※ 規制上の連結の範囲と会計上の連結の範囲は同一であります。

連結貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示項目」のいずれに相当するかについての説明(付表)
(2022年3月期 中間期末の自己資本比率・バーゼルⅢ基準)

1. 株主資本

(1) 連結貸借対照表 (単位: 百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
資本金	33,076		1-a
資本剰余金	24,536		1-b
利益剰余金	242,980		1-c
自己株式	△ 10,117		1-d
株主資本合計	290,476		

(2) 自己資本の構成 (単位: 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	290,476	普通株式にかかる株主資本 (社外流出予定額調整前)	
うち、資本金及び資本剰余金の額	57,613		1a
うち、利益剰余金の額	242,980		2
うち、自己株式の額 (△)	10,117		1c
うち、上記以外に該当するものの額	—		
その他Tier1資本調達手段に係る額	—	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式にかかる株主資本	31a

2. 無形固定資産

(1) 連結貸借対照表 (単位: 百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
無形固定資産	1,703		2
上記に係る税効果	525		

(2) 自己資本の構成 (単位: 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の該当番号
無形固定資産 のれんに係るもの	—		8
無形固定資産 その他の無形固定資産	1,178	のれん、モーゲージ・サービシング・ライツ以外 (ソフトウェア等)	9
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライツ	—		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—		24
無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	—		74

3. 退職給付に係る資産

(1) 連結貸借対照表 (単位: 百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
退職給付に係る資産	14,079		3
上記に係る税効果	4,287		

(2) 自己資本の構成 (単位: 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の該当番号
退職給付に係る資産の額	9,792		15

4. 繰延税金資産

(1) 連結貸借対照表 (単位: 百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
繰延税金資産	619		4-a
繰延税金負債	74,010		4-b
再評価に係る繰延税金負債	5,602		4-c
その他の無形資産の税効果勘案分	525		
退職給付に係る資産の税効果勘案分	4,287		

(2) 自己資本の構成 (単位: 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の該当番号
繰延税金資産 (一時差異に係るものを除く。)	—	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	10
一時差異に係る繰延税金資産	—	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—		21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—		25
繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	—		75

連結貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示項目」のいずれに相当するかについての説明(付表)
(2022年3月期 中間期末の自己資本比率・バーゼルⅢ基準)

5. 繰延ヘッジ損益

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考
繰延ヘッジ損益	△ 2,931	

参照番号
5

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
繰延ヘッジ損益の額	-	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「その他の包括利益累計額」として計上されているものを除いたもの

国際様式の該当番号
11

6. 金融機関向け出資等の対象科目

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考
商品有価証券	583	
金銭の信託	14,490	うち 金融機関向け出資等396百万円
有価証券	1,507,440	うち 金融機関向け出資等30,300百万円
貸出金	4,021,894	
その他資産	86,142	金融派生商品、出資金等を含む うち 金融機関向け出資等2百万円
その他負債	49,226	金融派生商品等を含む

参照番号
6-a
6-b
6-c
6-d
6-e
6-f

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
自己保有資本調達手段の額	0	
普通株式等Tier1相当額	0	
その他Tier1相当額	-	
Tier2相当額	-	
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	-	
普通株式等Tier1相当額	-	
その他Tier1相当額	-	
Tier2相当額	-	
少数出資金金融機関等の資本調達手段の額	30,385	
普通株式等Tier1相当額	-	
その他Tier1相当額	-	
Tier2相当額	-	
少数出資金金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	30,385	
その他金融機関等 (10%超出資)	312	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	
その他Tier1相当額	-	
Tier2相当額	-	
その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	312	

国際様式の該当番号
16
37
52
17
38
53
18
39
54
72
19
23
40
55
73

7. 非支配株主持分

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考
非支配株主持分	-	

参照番号
7

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
普通株式等Tier1資本に係る額	-	算入可能額 (調整後非支配株主持分) 勘案後
特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	-	算入可能額 (調整後非支配株主持分) 勘案後
その他Tier1資本に係る額	-	算入可能額 (調整後非支配株主持分) 勘案後
特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	-	算入可能額 (調整後非支配株主持分) 勘案後
Tier2資本に係る額	-	算入可能額 (調整後非支配株主持分) 勘案後

国際様式の該当番号
5
30-31ab-32
34-35
46
48-49

8. その他資本調達

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考
借入金	878,581	劣後借入金なし
新株予約権付社債	-	
合計	878,581	

参照番号
8-a
8-b

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
その他Tier1 資本調達手段に係る負債の額	-	
Tier2 資本調達手段に係る負債の額	-	

国際様式の該当番号
32
46

貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示項目」のいずれに相当するかについての説明
 (2022年3月期 中間期末の自己資本比率・バーゼルⅢ基準)

(別紙様式第十三号)

(単位：百万円)

	公表貸借対照表	規制上の連結範囲 に基づく 連結貸借対照表	別紙様式第一号を 参照する番号 又は記号	付表を参照する 番号又は記号
	金額	金額		
(資産の部)				
現金預け金	1,717,025			
コールポート債権	—			
購入金銭債権	4,156			
商品有価証券	583			6-a
金銭の信託	14,490			6-b
有価証券	1,510,426			6-c
貸出金	4,040,775			6-d
外国為替	10,122			
その他の資産	52,966			6-e
金融派生商品	6,830			6-f
有形固定資産	49,084			
無形固定資産	1,531		(1)	2
前払年金費用	1,695		(2)	3
繰延税金資産	—		(3)	4-a
支払承諾見返金	29,928			
貸倒引当金	△29,728			
資産の部合計	7,403,057			
(負債の部)				
預渡性預金	5,436,120			
コールマネー	80,120			
債券貸借取引受入担保金	76,398			
借入金	309,988			
借入金	876,939		(4)	7-a
外国為替	341			
新株予約権付社債	—		(5)	7-b
信託勘定借債	206			
その他の負債	33,485			6-g
金融派生商品	11,380			6-h
退職給付引当金	—			
睡眠預金払戻損失引当金	212			
偶発損失引当金	133			
繰延税金負債	69,992			4-b
再評価に係る繰延税金負債	5,602			4-c
支払承諾	29,928			
負債の部合計	6,919,469			
(純資産の部)				
資本金	33,076		(6)	1-a
資本剰余金	23,942		(7)	1-b
利益剰余金	232,236		(8)	1-c
自己株式	△10,117		(9)	1-d
株主資本合計	279,138			
その他有価証券評価差額金	198,751		(10)	
繰延ヘッジ損益	△2,931		(11)	5
土地再評価差額金	8,535		(12)	
評価・換算差額等合計	204,355			
新株予約権	94		(13)	
純資産の部合計	483,588			
負債及び純資産の部合計	7,403,057			

貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示項目」のいずれに相当するかについての説明(付表)
 (2022年3月期 中間期末の自己資本比率・バーゼルⅢ基準)

1. 株主資本

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
資本金	33,076		1-a
資本剰余金	23,942		1-b
利益剰余金	232,236		1-c
自己株式	△ 10,117		1-d
株主資本合計	279,138		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	279,138	普通株式にかかる株主資本（社外流出予定額調整前）	
うち、資本金及び資本剰余金の額	57,019		1a
うち、利益剰余金の額	232,236		2
うち、自己株式の額（△）	10,117		1c
うち、上記以外に該当するものの額	—		
その他Tier1資本調達手段に係る額	—	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式にかかる株主資本	31a

2. 無形固定資産

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
無形固定資産	1,531		2
上記に係る税効果	466		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の該当番号
無形固定資産 その他の無形固定資産	1,064	のれん、モーゲージ・サービシング・ライツ以外（ソフトウェア等）	9
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライツ	—		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—		24
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—		74

3. 前払年金費用

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
前払年金費用	1,695		3
上記に係る税効果	516		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の該当番号
前払年金費用の額	1,179		15

4. 繰延税金資産

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
繰延税金資産	—		4-a
繰延税金負債	69,992		4-b
再評価に係る繰延税金負債	5,602		4-c
その他の無形資産の税効果勘案分	466		
前払年金費用の税効果勘案分	516		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の該当番号
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）	—	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず*	10
一時差異に係る繰延税金資産	—	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず*	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—		21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—		25
繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—		75

貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示項目」のいずれに相当するかについての説明(付表)
 (2022年3月期 中間期末の自己資本比率・バーゼルⅢ基準)

5. 繰延ヘッジ損益

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
繰延ヘッジ損益	△ 2,931		5

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の該当番号
繰延ヘッジ損益の額	—	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「評価・換算差額等」として計上されているものを除いたもの	11

6. 金融機関向け出資等の対象科目

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
商品有価証券	583		6-a
金銭の信託	14,490	うち 金融機関向け出資等396百万円	6-b
有価証券	1,510,426	うち 金融機関向け出資等29,853百万円	6-c
貸出金	4,040,775		6-d
その他資産	52,966	出資金等を含む うち 金融機関向け出資等2百万円	6-e
うち、金融派生商品	6,830		6-f
その他負債	33,485		6-g
うち、金融派生商品	11,380		6-h

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の該当番号
自己保有資本調達手段の額	0		
普通株式等Tier1相当額	0		16
その他Tier1相当額	—		37
Tier2相当額	—		52
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	—		
普通株式等Tier1相当額	—		17
その他Tier1相当額	—		38
Tier2相当額	—		53
少数出資金金融機関等の資本調達手段の額	30,251		
普通株式等Tier1相当額	—		18
その他Tier1相当額	—		39
Tier2相当額	—		54
少数出資金金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	30,251		72
その他金融機関等 (10%超出資)	—		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—		19
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—		23
その他Tier1相当額	—		40
Tier2相当額	—		55
その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	—		73

7. その他資本調達

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
借入金	876,939	劣後借入金なし	7-a
新株予約権付社債	—		7-b
合計	876,939		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の該当番号
その他Tier1 資本調達手段に係る負債の額	—		32
Tier2 資本調達手段に係る負債の額	—		46